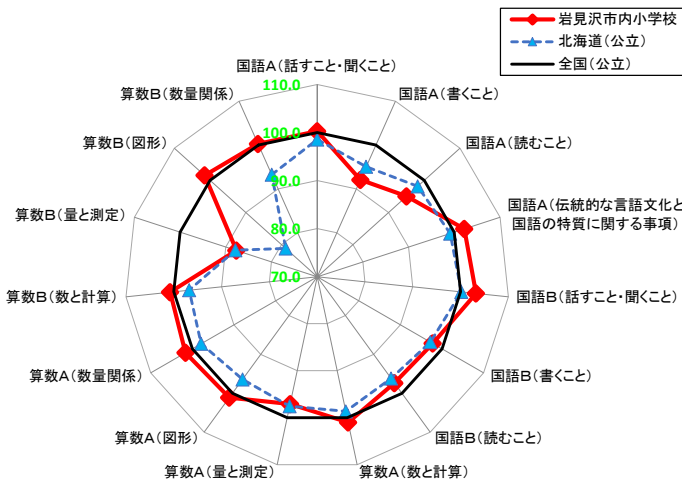


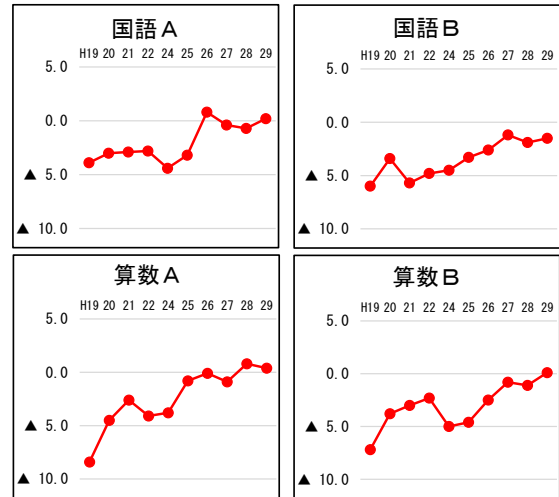
■岩見沢市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:15校、児童数:582人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



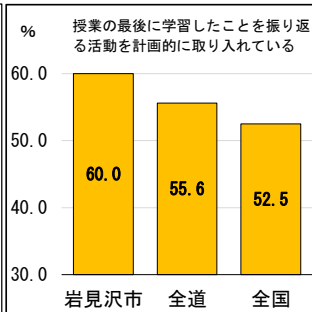
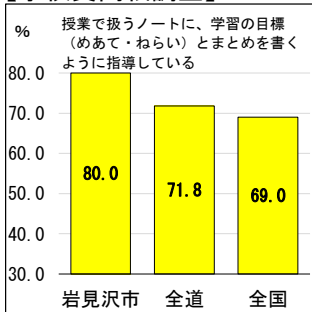
【平均正答率の全国との差の推移】



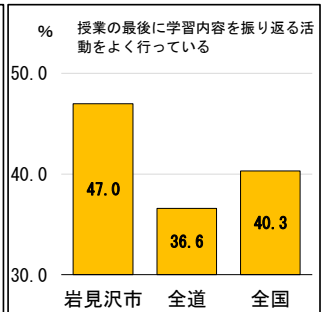
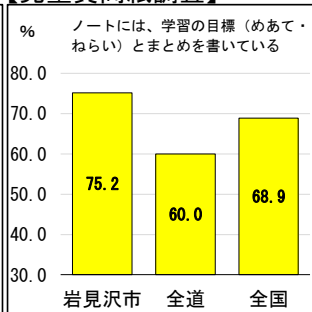
<平均正答率>

国語A	国語B	算数A	算数B
75	56	79	46

【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数A・Bでは、「数と計算」「図形」「数量関係」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書く指導を充実した結果、ノートに学習の目標とまとめを書いている児童の割合が全国を上回ったと考えられる。 ○ 授業の最後に振り返る活動を計画的に取り入れ、指導を工夫した結果、学習内容を振り返る活動をよく行っている児童の割合が全国を上回ったと考えられる。 ○ 「教えて考えさせる」授業の導入や教職員の資質・能力の向上を図る研修機会を充実した結果、日常の授業改善が図られ、国語A、算数A・Bで全国の平均正答率を上回り、国語Bで全国との差が縮まったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

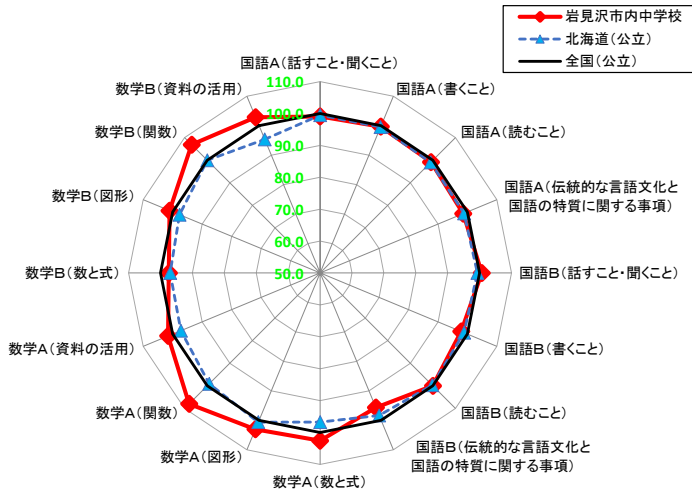
【岩見沢市の学力向上策】

- ◎ すべての小・中学校における「教えて考えさせる」授業の導入
- ◎ 学校が企画する学力向上策等を支援する「子どもがかがやく学校活動支援事業」の実施
- ◎ 教育大学と連携した研修講座など、教職員の資質・向上を図る研修機会の充実
- ◎ 学校が自主的に行う公開研究会を支援する「授業づくりのまち岩見沢」の実施
- ◎ 学びの連続性を踏まえ、中学校区別学力向上担当者会議の開催
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果の市民への数値での公表、市内全教員への岩見沢市の調査結果概要版の配付
- ◎ 授業スタイル、学習習慣、教室環境等の統一を図り、組織的な学校運営を進める学校力向上の取組の全校での実施
- ◎ 放課後及び長期休業期間等における補充的な学習サポートの実施
- ◎ 読書習慣の確立のための朝(昼)読書の実施

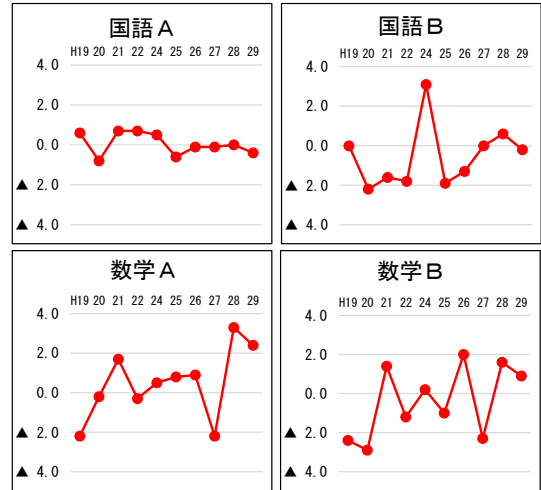
■岩見沢市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:10校、生徒数:657人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



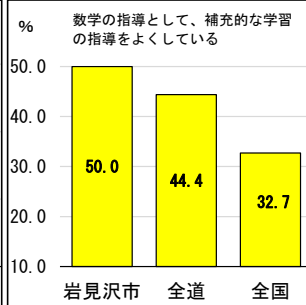
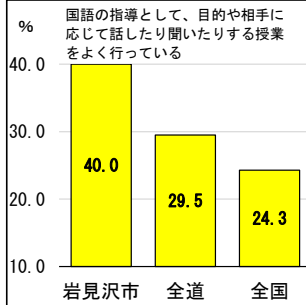
【平均正答率の全国との差の推移】



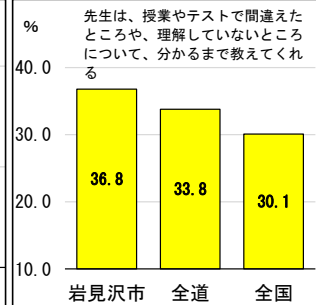
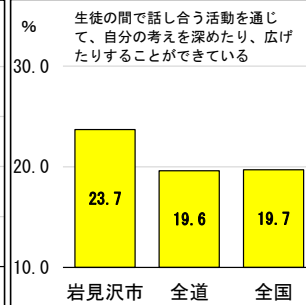
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化
<平均正答率>

国語A	国語B	算数A	算数B
77	72	67	49

【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、すべての領域、Bでは、「図形」「関数」「資料の活用」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業をよく行った結果、生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導をよく行った結果、先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の指導として、補充的な学習の指導をよくしている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「教えて考えさせる」授業の導入や教職員の資質・能力の向上を図る研修機会を充実した結果、日常の授業改善が図られ、数学A・Bで全国の平均正答率を上回ったと考えられる。

【岩見沢市の学力向上策】

- ◎ すべての小・中学校における「教えて考えさせる」授業の導入
- ◎ 学校が企画する学力向上策等を支援する「子どもがかがやく学校活動支援事業」の実施
- ◎ 教育大学と連携した研修講座など、教職員の資質・向上を図る研修機会の充実
- ◎ 学校が自主的に行う公開研究会を支援する「授業づくりのまち岩見沢」の実施
- ◎ 学びの連続性を踏まえ、中学校区別学力向上担当者会議の開催
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果の市民への数値での公表、市内全教員への岩見沢市の調査結果概要版の配付
- ◎ 授業スタイル、学習習慣、教室環境等の統一を図り、組織的な学校運営を進める学校力向上の取組の全校での実施
- ◎ 放課後及び長期休業期間等における補充的な学習サポートの実施
- ◎ 土曜学習会(S-スタディ)の実施
- ◎ 読書習慣の確立のための朝(昼)読書の実施